

## 大阪府消費生活センター 12月の相談件数（速報値）

相談件数 725 件（対前月比 1.1%減、対前年同月比 6.5%増）

### 全体 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	化粧品	47件
2位	賃貸アパート・マンション	26件
3位	健康食品	24件
4位	紳士・婦人洋服	21件
5位	エステティックサービス	16件
	インターネット接続回線	16件

- ・1位の「化粧品」に関する相談については、育毛剤、染毛剤、美容液等の「定期購入」の相談が47件のうち38件でした。3位の「健康食品」はダイエットサプリ等の「定期購入」の相談が24件のうち20件でした。化粧品と合わせると「定期購入」に関する相談は合計58件、50歳以上の中高年からの相談が約8割でした。
- ・2位の「賃貸アパート・マンション」については、退去時の原状回復に関するトラブルが11件でした。その他、入居時の契約トラブルや居住中のトラブル（設備不良、水漏れなど）の相談がありました。
- ・5位のエステティックサービスに関しては、サロン等の倒産に関する相談が、引き続き多く寄せられています。長期にわたるサービスを受ける契約をする場合には、契約をする前に慎重に検討しましょう。支払い方法もリスク回避のためには、都度払いを選択するのもよいでしょう。

### 65歳以上 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	化粧品	15件
2位	健康食品	9件
3位	インターネット接続回線	7件
4位	修理サービス	6件
	携帯電話	6件

- ・3位の「インターネット接続回線」については、「遠方に住む父が光回線の契約をしたようだ。高齢で光回線は不要なので解約したい」といった訪問販売でのトラブルに関する相談等がありました。
- ・65歳以上の相談についても、化粧品、健康食品の定期購入が多くなっています。「最終確認画面」をよく確かめ、購入条件を理解したうえで慎重に契約しましょう。